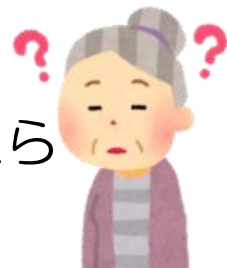


# 認知症？

もしかして

と思ったら



地域包括支援センターにご相談ください！

稚内市では、認知症になっても安心して生活を続けられるように、『認知症初期集中支援推進事業』を実施しています。

ひどい物忘れや『おや？』と思うような行動など、以前と違う様子が見られましたら まずは**地域包括支援センター**へご相談ください。

40歳以上の在宅生活をしている人が認知症状などでお困りの場合『認知症初期集中支援チーム』がご家庭へお伺いしてサポートさせていただきます。



・介護サービスを利用したいが、なかなかうまくつながらない

・医療や介護のサービスを利用したいが、本人が嫌がり中断している

・認知症疾患の診断を受けたいが、受診したがない

・認知症による症状が強く、介護や対応に困っている

事業の対象とならない場合もあり得ます。  
詳しくは  
**地域包括支援センター**へお問い合わせ下さい。

Q 認知症初期集中支援チームには、どんな職種の人がいるの？

A 医療・福祉の専門職と認知症サポート医で構成しています。稚内市では保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士、准看護師がチーム員として活動します。また、認知症サポート医がチーム員に対して指導・助言などを行います。

Q どのようなことをするの？

A チーム員がご家庭を訪問し、必要な支援を行います。具体的にはご本人やご家族がどのように困っているかなどを一緒に確認し、おおむね6か月を目安に本格的な介護サービスや医療につなげていくため、集中的に支援を行います。その後は介護事業所等が引き継ぎ、サポートします。

## 認知症 早期発見のポイント

1. 同じことを何回も言ったり聞いたりする
2. 財布などを盗まれたと言う
3. だらしなくなった
4. いつも降りる駅なのに乗り過ごした
5. 夜中に急に起きだして騒いだ
6. 置忘れやしまい忘れが目立つ
7. 計算の間違いが多くなった
8. 物の名前が出てこなくなった
9. ささいな事で怒りっぽくなった



参考：東京都福祉局「高齢者の生活実態及び健康に関する調査・専門調査報告書」1995より

お問い合わせは…

生活福祉部 長寿あんしん課  
包括支援グループ  
(地域包括支援センター)

**23-8585**

稚内市中央4丁目 16番2号  
稚内市保健福祉センター2階